

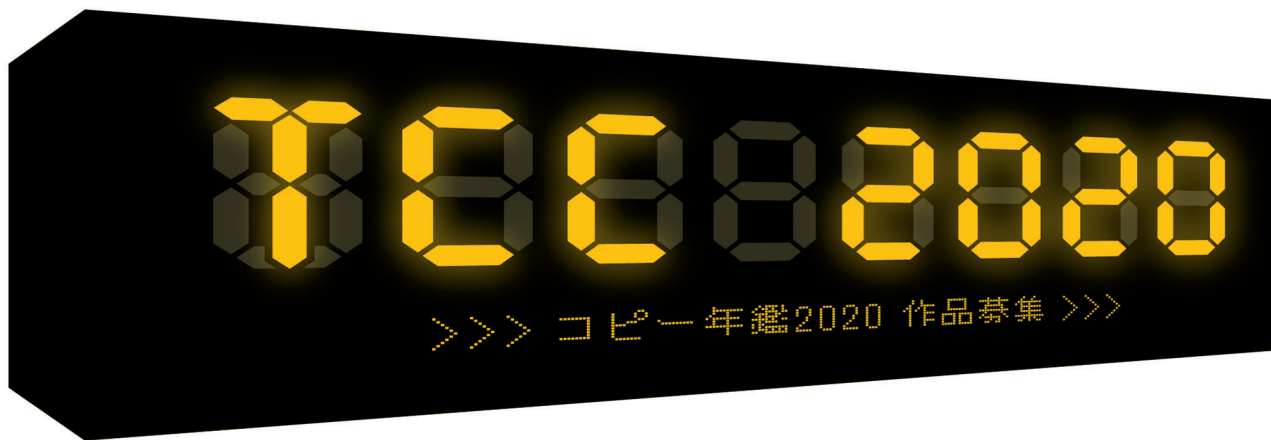


————— 審 査 方 針 —————

圧倒的な年鑑、圧巻の一本。

方針というより、少し気持ちの角度を変えて審査してみたらどうかという提案です。令和が始まり2020年は、幸か不幸か勝手に節目扱いされる年だと思えます。まずはその記録となるメモリアルな年鑑を皆で作る、その「中身」を選定することを念頭に置きたいです。年鑑に残すべきものはどれか。なので最終的な受賞作は、その巻頭を飾るにふさわしいもの、その中で圧巻だったもの、です。賞があって、漏れたファイナリストがあるのではなく、豊かな年鑑があって、その巻頭を飾るのはどれか。審査の流れは同じですが、心持ちは少し変わる気がしています。その中で、相似性の取捨、多様性・時代性の選択は個々の審査員の尺度で構わないと思います。年鑑の編集委員も編成段階から新しいことにチャレンジするようです。審査も、審査員の負担は少し増えますが、濃い年鑑作りに向けた調整をするつもりです。あえて、言葉にまつわる方針は立てませんでした。むしろプロフェッショナルの、言葉に対してのそれぞれの想いを出し合って、結果どうなるか、なにが出来上がるのかを全員で楽しめるように。よろしくお願いします。

コピー年鑑2020 審査委員長 麻生 哲朗



応募対象作品 >>>>> 2019年3月1日より2020年2月29日までに実際に使用・掲載された各種広告物の自作品に限ります。

応募受付・締切 >>>> 2020年2月の最終日は2/29(土)ですが、一般部門グラフィックおよび新人全部門の締切は2/28(金)です。
お間違いのないようくれぐれもご注意ください。
また、一般部門はカテゴリごとに締切が異なりますので、よくご確認ください。

<一般部門>

・CM(TVCM、ラジオCM、その他屋内外映像および音声) & Web広告(WebサイトやWebMovie、バナー、SNS広告等)

⇒ 2/21(金)24:00

・グラフィック(新聞、ポスター、雑誌、DM、カタログパンフレット、POP等の販促物、ネーミング、スローガン等)

⇒ 2/28(金)24:00

<新人部門>

全カテゴリ共通

⇒ 2/28(金)24:00

応募部門 >>>>>>> <一般部門>TCC会員・非会員を問わず、どなたでも、いくつでも応募できます。
応募カテゴリ:一般グラフィック/一般CM/一般Web広告

<新人部門>TCC会員以外の方が応募でき、応募カテゴリは1つに限ります。
応募カテゴリ:新人グラフィック/新人CM/新人Web広告/新人混合

応募方法 >>>>>>> 作品応募エントリーサイトからのご応募となります。応募に際しては必ず要項をご確認ください。
エントリーサイトのURLや、応募要項は下記よりご確認ください。

<https://www.tcc.gr.jp/>

※グラフィック、CM、Web広告、すべてオンラインでの作品提出が必須です(推奨環境があります)。
※応募者にはコピー年鑑割引特典があります。



賞について >>>>> 一般部門:TCCグランプリ/TCC賞/審査委員長賞
新人部門:TCC最高新人賞/TCC新人賞
※なお、最高新人賞と新人賞の受賞者は、TCCへの入会資格を取得します。

問い合わせ先 >>>>> 東京コピーライターズクラブ事務局内 コピー年鑑審査委員会
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-7-15 電話:03-5774-5400(平日10:00~18:00)

審査委員長 >>>>> 麻生哲朗

最終審査委員 >>>>> 秋山晶/安藤隆/磯島拓矢/一倉宏/井村光明/岩田純平/上田浩和/太田恵美/尾形真理子/岡本欣也/
(50音順) 尾上永晃/河西智彦/国井美果/栗田雅俊/児島令子/権八成裕/佐倉康彦/佐々木宏/澤本嘉光/
高崎卓馬/多田琢/谷山雅計/玉山貴康/照井晶博/東畑幸多/直川隆久/仲畑貴志/中村禎/福里真一/
福部明浩/藤本宗将/古川雅之/細川美和子/三井明子/山崎隆明/山本高史